

令和 6 年度
自主防災組織機能強化補助金
交 付 事 務 の 手 引 き

雲仙市 総務部 危機管理課

目 次

1. 自主防災組織機能強化補助金について	1
2. 補助金の概要	2
3. 補助対象経費について	3
4. 事務手続きの流れ	4
5. 様式 記載例	
①補助金交付申請書（様式第 1 号）	7
②補助金算出表（様式第 2 号）	8
③自主防災活動計画書（様式第 3 号）	9
④防災資機材購入計画書（様式第 4 号）	10
⑤避難所開設運営計画書	11
⑥防災訓練実施計画書（様式第 5 号）	12
⑦変更申請書（様式第 7 号）	13
⑧実績報告書（様式第 9 号）	14
⑨補助金算出表（実績報告用）（様式第 10 号）	15
⑩自主防災活動実績報告書（様式第 11 号）	16
⑪防災資機材購入実績報告書（様式第 12 号）	17
⑫避難所開設運営実績報告書（様式第 13 号）	18
⑬防災訓練実施報告書（様式第 14 号）	19
⑭防災士資格取得実績報告書（様式第 15 号）	20
⑮精算（概算）払請求書（様式第 17 号）	21

1. 自主防災組織機能強化補助金について（令和4年度創設）

（1）目 的

自主防災組織の育成及び活動の促進を図るために、自主防災組織を結成するための会議や結成後の講習会等の開催、及び防災資機材の購入、避難所の開設運営、防災訓練の実施、防災士の資格取得に対し、補助金を交付することにより、地域における防災力の向上並びに防災意識の高揚を図る。

（2）対 象 自治会及び自主防災組織

（3）補助金の種別

- ① 自主防災組織活動活性化補助金
- ② 防災資機材購入費補助金
- ③ 避難所開設運営費補助金
- ④ 防災訓練費補助金
- ⑤ 防災士資格取得費補助金

（4）注意点等

- ・実績報告時に「事業の実施を証する写真」の添付漏れが散見されますので、写真の撮り忘れがないようにお願いします。
- ・補助金の対象事業が完了した時は、速やかに実績報告書の提出をお願いします。

2. 補助金の概要

種 別	補助対象経費	補助金額	補助限度額
①自主防災組織活動 活性化補助金	自主防災組織の結成のた めの打合せ会議、講習会 等の活動	活動1回あたり10,000円	30,000円 (年3回まで)
②防災資機材購入費 補助金	防災活動に必要な資機 材の購入費	購入費用の4分の3の額 ※千円未満の端数切捨て	1 組織につき 300,000円 補助金の額は、補助 金を交付する会計年 度ごとに、補助限度 額から、当該事業に 対して交付された補 助金の当該会計年 度前4年間の累計 額を差し引いた額を 限度とする。
③避難所開設運営費 補助金	自治会又は自主防災組 織が管理する自治会公民 館等を避難所として開設 運営した際に要する経費	開設1回につき10,000円	
④防災訓練費補助金	防災訓練を実施するた めに必要な経費	20,000円(年1回限り)	
⑤防災士資格取得費 補助金	防災士資格取得等に要 する経費	防災士資格取得費用等の 10分の10の額(1組織に つき年間2名まで) ※千円未満の端数切捨て	

【補助対象団体】

- ① 自治会及び自主防災組織
- ② 自主防災組織
- ③ 自主防災組織(ただし、令和6年度までは自治会での申請も可とする。)
- ④ 自主防災組織(ただし、令和6年度までは自治会での申請も可とする。)
- ⑤ 自主防災組織(ただし、令和6年度までは自治会での申請も可とする。)

3. 補助対象経費について

種 別	補助対象経費	補助対象外経費
①自主防災組織活動活性化補助金	自主防災組織結成のための打合せ 会議、会員向けの講習会、防災訓練等の実施計画打合せ等	
②防災資機材購入費補助金	・ヘルメット、携帯ライト、ホイッスル、 トランシーバー、発電機、投光器、 拡声器、担架、リヤカー、毛布、炊 き出し器材、その他活動に必要な 資機材 ・基礎工事の伴わない簡易な倉 庫、収納庫、物置等（同時に整備 する備品を保管する目的に限る）	・数回の利用で消費される備蓄品 （軍手、薬品等） ・その他直接活動に必要なない資 機材（長机、イス等）
③避難所開設運営費補助金	自治会又は自主防災組織が管理 する自治会公民館等を避難所とし て開設運営した際に要する経費 （水道光熱費含む。）	※市の指定避難所となっていて、自 治会又は自主防災組織が管理す る自治会公民館等を市が避難所と して開設する場合は、その都度、市 から自治会へ連絡をし、利用料を 10,000 円支払います。
④防災訓練費補助金	自治会又は自主防災組織が主催 する防災訓練で、全体に呼びかけ 取り組む、避難・誘導訓練、初期 消火訓練、救出・救助訓練、救 命・救護訓練、情報収集・伝達 訓練、炊き出し・給水訓練、避 難所設営・運営訓練。	
⑤防災士資格取得費補助金	防災資格取得試験受験料 防災士資格認定登録料 教本代	交通費

4. 事務手続きの流れ

(1) 交付申請書の提出

下記の書類を提出していただき、申請内容を審査します。

ア. 提出書類

	提出書類名	
1	雲仙市自主防災組織機能強化補助金交付申請書（様式第1号）	
2	雲仙市自主防災組織機能強化補助金算出表（様式第2号）	
3	関係書類	
	①自主防災組織活動活性化補助金	自主防災活動計画書（様式第3号）
	②防災資機材購入費補助金	防災資機材購入計画書（様式第4号）、 見積書の写し、カタログの写し
	③避難所開設運営費補助金	－
	④防災訓練費補助金	防災訓練計画書（様式第5号）
	⑤防災士資格取得費補助金	－

※③避難所開設運営費補助金を申請される場合は、初年度のみ「避難所開設運営計画書」の提出をお願いします。ただし、提出した計画書に変更がある場合は、再度提出をお願いします。

※記載例（7頁～12頁）を参考に記載してください。

イ. 提出先 危機管理課、または各総合支所地域振興課

ウ. 提出期限 **令和6年9月30日（月）まで**

※期限内に提出がされない場合、補助金の交付決定ができない場合がありますので、期限内に提出をお願いします。（予算の範囲内で補助金を交付します。）

(2) 補助金交付決定

補助金交付申請後、市が提出書類を審査し、交付金額を決定します。

補助金額の決定後に、雲仙市自主防災組織機能強化補助金交付決定通知書（様式第6号）をお送りします。

(3) 事業の実施

防災資機材購入費補助金については、補助金の交付決定後、事業を実施してください。

避難所開設運営費補助金については、事前に避難所開設運営計画書（11頁）を提出していただく必要があります。

※会議、防災訓練等について、すでに実施済みの場合は、4月1日に遡って補助対象とします。

(4) 事業計画等の変更

補助金額の増額及び補助金の減額で、当初交付決定額の2割以上の減額がある場合は、雲仙市自主防災組織機能強化補助金変更申請書（様式第7号）に必要な書類を添えて、提出をお願いします。

※記載例（13頁）を参考に記載してください。

補助金変更申請後、市が提出書類を審査し、その可否を決定します。

補助金変更の可否を決定後に、雲仙市自主防災組織機能強化補助金変更承認（不承認）決定通知書（様式第8号）をお送りします。

（５）実績報告書の提出

事業完了後、下記の書類を提出していただき、事業実績を審査します。

	提出書類名	
1	雲仙市自主防災組織機能強化補助金実績報告書（様式第 9 号）	
2	雲仙市自主防災組織機能強化補助金算出表（実績報告用）（様式第 1 0 号）	
3	関係書類	
	①自主防災組織活動活性化補助金	自主防災活動実績報告書（様式第 1 1 号） 事業の実施を証する写真
	②防災資機材購入費補助金	防災資機材購入実績報告書（様式第 1 2 号） 領収書の写し、事業の実施を証する写真
	③避難所開設運営費補助金	避難所開設運営実績報告書（様式第 1 3 号） 事業の実施を証する写真
	④防災訓練費補助金	防災訓練実施報告書（様式第 1 4 号） 事業の実施を証する写真
	⑤防災士資格取得費補助金	防災士資格取得実績報告書（様式第 1 5 号） 領収書の写し、又は払込票の写し

※記載例（１４頁～２０頁）を参考に記載してください。

（６）補助金の確定

補助金実績報告後、市が提出書類を審査し、交付金額を確定します。

補助金額の確定後に、雲仙市自主防災組織機能強化補助金確定通知書（様式第 1 6 号）をお送りします。

（７）補助金の請求

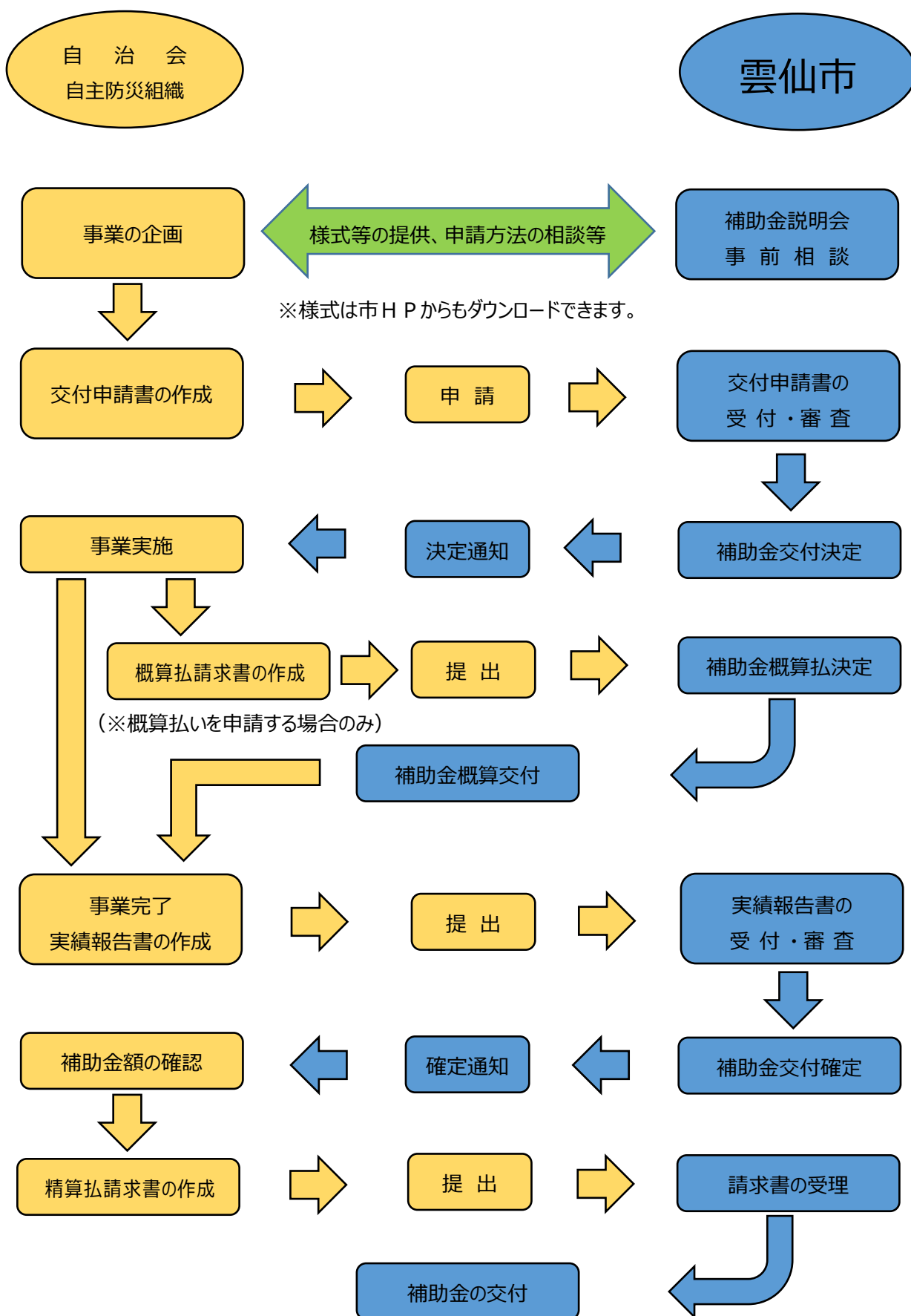
雲仙市自主防災組織機能強化補助金精算（概算）払請求書（様式第 1 7 号）を提出していただきます。

（※基本的にはすべての事業が終了後に、精算払いとしますが、②防災資機材交付補助金のみ概算払い請求が行えます。）

（８）補助金の交付

補助金は市が請求書を受領後、請求書に記載していただいた口座に振り込みます。

事務手続きの流れ



様式第1号（第5条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

雲仙市長 様

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会
 代表者の住所 雲仙市〇〇町〇〇番地
 代 表 者 名 会長 〇〇 〇〇
 電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

令和〇年度 雲仙市自主防災組織機能強化補助金交付申請書

令和〇年度において、雲仙市自主防災組織機能強化補助金について、下記の金額を交付されるよう、雲仙市自主防災組織機能強化補助金交付要綱第5条の規定により、下記の関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金交付申請額 ※記入しないでください 円

2 関係書類

書 類 名	該当する 項目に○
(1) 雲仙市自主防災組織機能強化補助金算出表	○
(2) 自主防災活動計画書	○
(3) 防災資機材購入計画書	○
(4) 見積書の写し	○
(5) カタログの写し	○
(6) 防災訓練実施計画書	○

様式第2号（第5条関係）

雲仙市自主防災組織機能強化補助金算出表

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

区 分	積算内訳	算出額
(1) 自主防災組織活動活性化補助金	自主防災組織活動 予定回数（ <u>3</u> 回）×10,000円 ※注1	円
(2) 防災資機材購入費補助金	「防災資機材購入計画書」のとおり ※注2	円
(3) 避難所開設運営費補助金	開設予定回数（ <u>3</u> 回）×10,000円 ※注3	円
(4) 防災訓練費補助金	実施予定回数（ <u>1</u> 回）×20,000円 ※注4	円
(5) 防災士資格取得費補助金	防災資格取得試験受験料 <u>1</u> 人 × 3,000円 = <u>3,000</u> 円 防災士資格認定登録料 <u>1</u> 人 × 5,000円 = <u>5,000</u> 円 教本代 <u> </u> 人 × 3,500円 = <u> </u> 円 ※注5	円
合 計（交付申請額）		円

※記入しないでください

注1 自主防災組織結成のための打合せ会議、会員向けの講習会、防災訓練等の実施計画打合せ等の実施予定回数を記入。

注2 活動に必要な資機材の購入費（ヘルメット、拡声器、担架、炊き出し器材等）

注3 自治会公民館等を避難所として開設した際の必要な運営経費。開設予定回数を記入。

注4 避難訓練等の実施予定回数を記入。（上限回数：1会計年度1回まで）

注5 防災士資格取得（受講）予定者数を記入。

様式第3号（第5条関係）

自主防災活動計画書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

1 活動内容

活 動 拠 点	所在地	雲仙市〇〇町〇〇番地	
	名 称	〇〇公民館	
加 入 世 帯 数	8 5 世帯		
活 動 計 画	活動内容	実施予定年月日	参加予定人数
	会議・講習会・その他	令和〇年〇〇月〇〇日	1 0 人
	会議・講習会・その他	令和〇年〇〇月〇〇日	5 5 人
	会議・講習会・その他	令和〇年〇〇月〇〇日	1 5 人
備 考			

様式第4号（第5条関係）

防災資機材購入計画書

組織名 〇〇自主防災会

1 加入世帯数 〇〇世帯

2 購入しようとする防災資機材の内容

名 称	規 格	数 量	見 積 書		対象外 経 費	備 考
			単 価	金 額		
ヘルメット		20	3,000	60,000 円	※ 記 入 し な い で く だ さ い	
LEDライト		5	2,000	10,000 円		
拡声器		5	5,000	25,000 円		
投光器	500W	3	50,000	150,000 円		
長机	1800×400	10	10,000	100,000 円		
計				345,000 円		
うち補助対象額				※記入しないでください		

注：見積書の写し及びカタログの写しを添付すること。

3 交付額算出表 ※記入しないでください

	積算内訳	算出額
防災資機材購入費補助金	補助対象額 <u> </u> 円 × 3 / 4 ※1,000 円未満の端数切捨て	円

令和〇年〇〇月〇〇日

避難所開設運営計画書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

1 加入世帯数 〇〇世帯

2 避難所として開設する施設

場 所	雲仙市〇〇町〇〇番地				
名 称	〇〇公民館				
災 害 区 分 ※市記入欄	暴 風	浸水害	土砂災害	地 震	その他
		※記入しないでください			

3 連 絡 先

役 職	氏 名	携帯電話
自治会長	愛野 次郎	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
会計	国見 三郎	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

注：避難所を開設しようとする時は、すみやかに危機管理課又は各総合支所へ報告すること。

様式第5号（第5条関係）

防災訓練実施計画書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

実施予定年月日	令和〇年〇〇月〇〇日（午前9時00分 から午前11時30分まで）		
実施予定場所	雲仙市〇〇町 〇〇公民館		
開催状況	☒ 単独開催 ☐ 他の組織との合同開催（組織名： ）		
加入世帯数	（4月1日現在） 40世帯	参加予定人数	55人
協力機関 （該当する項目 をチェック）	☐ 市役所（ ）（ ）人 ☒ 消防署（ 〇〇消防署 ）（ 5人） ☒ 消防団（ 〇〇支団第〇分団 ）（ 15人） ☐ その他（ ）（ ）人		
想定する災害	（該当する項目をチェック）		
☐ 地震 ☐ 津波 ☐ 洪水 ☒ 土砂災害 ☐ 火災 ☐ その他（ ）			
訓練種目	（該当する項目をチェック）		
☒ 避難・誘導訓練 ☐ 初期消火訓練 ☐ 救出・救助訓練 ☐ 救命・救護訓練 ☐ 情報収集・伝達訓練 ☒ 炊き出し・給水訓練 ☐ 避難所設営・運営訓練 ☐ その他（ ）			

様式第7号（第8条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

雲仙市長

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会
 代表者の住所 雲仙市〇〇町〇〇番地
 代 表 者 名 会長 〇〇 〇〇
 電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

令和〇年度 雲仙市自主防災組織機能強化補助金変更申請書

令和〇年〇〇月〇〇日付け雲仙市指令 第〇〇号で交付決定のあった雲仙市自主防災組織機能強化補助金について、申請内容に変更が生じたので、雲仙市自主防災組織機能強化補助金交付要綱第8条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 補助金種別

区 分	変更前	変更後
(1) 自主防災組織活動活性化補助金	円	円
(2) 防災資機材購入費補助金	円	円
(3) 避難所開設運営費補助金	※記入しないでください	
(4) 防災訓練費補助金		
(5) 防災士資格取得費補助金	円	円
合 計	円	円

2 変更内容

区 分	変 更 前	変 更 後
防災資機材購入費 補助金	購入機材の数量及び型式変更 L E D 投光器 500W 3 台	L E D 投光器 300W 5 台

3 添付書類（*変更を示す書類等を添付してください。）

防災資機材購入計画書、見積書の写し、カタログの写し

様式第9号（第9条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

雲仙市長 様

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会
 代表者の住所 雲仙市〇〇町〇〇番地
 代 表 者 名 会長 〇〇 〇〇
 電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

令和〇年度 雲仙市自主防災組織機能強化補助金実績報告書

令和〇年〇〇月〇〇付け雲仙市指令 第〇〇号で補助金の交付の決定の通知があった
 令和〇年度雲仙市自主防災組織機能強化補助金について、雲仙市自主防災組織機能強化補助金第9条の規定により、その実績を関係書類を添えて報告します。

関係書類

提出書類		該当する 項目に○
(1) 雲仙市自主防災組織機能強化補助金算出表（実績報告用）		○
(2) 自主防災組織活動活性化補助金	自主防災活動実績報告書 事業の実施を証する写真	○
(3) 防災資機材購入費補助金	防災資機材購入実績報告書 領収書の写し 事業の実施を証する写真	○
(4) 避難所開設運営費補助金	避難所開設運営実績報告書 事業の実施を証する写真	○
(5) 防災訓練費補助金	防災訓練実施報告書 事業の実施を証する写真	○
(6) 防災士資格取得費補助金	防災士資格取得実績報告書 領収書の写し、又は払込票の写し	○

様式第10号（第9条関係）

雲仙市自主防災組織機能強化補助金算出表（実績報告用）

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

区 分	積算内訳	算出額
(1) 自主防災組織活動活性化補助金	自主防災活動 実施回数（ <u>3</u> 回）×10,000円 ※注1	円
(2) 防災資機材購入費補助金	「防災資機材購入実績報告書」のとおり ※注2	円
(3) 避難所開設運営費補助金	開設回数（ <u>3</u> 回）×10,000円 ※注3	円
(4) 防災訓練費補助金	実施回数（ <u>1</u> 回）×20,000円 ※注4	円
(5) 防災士資格取得費補助金	防防災資格取得試験受験料 <u>1</u> 人 × 3,000円 = <u>3,000</u> 円 防災士資格認定登録料 <u>1</u> 人 × 5,000円 = <u>5,000</u> 円 教本代 <u> </u> 人 × 3,500円 = <u> </u> 円 ※注5	円
合 計（実績報告額）		円

※記入しないでください

注1 自主防災組織結成のための打合せ会議、会員向けの講習会、防災訓練等の実施計画打合せ等の実施回数を記入。

注2 活動に必要な資機材の購入費（ヘルメット、拡声器、担架、炊き出し器材等）

注3 自治会公民館等を避難所として開設した際の必要な運営経費。開設回数を記入。

注4 避難訓練等の実施回数を記入。（上限回数：年1回以内）

注5 防災士資格取得（受講）者数を記入。

様式第 1 1 号（第 9 条関係）

自主防災活動実績報告書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

1 活動実績

活 動 拠 点	所在地	雲仙市〇〇町〇〇番地
	名 称	〇〇公民館
加 入 世 帯 数	8 5 世帯	
活 動 実 績	1	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ((会議・講習会・その他)
		具体的に (自主防災組織設立に係る役員会議)
	2	令和〇〇年〇〇月〇〇日 (会議・講習会・その他)
		具体的に (自主防災組織設立に係る住民への講習会)
	3	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ((会議・講習会・その他)
		具体的に (防災訓練の実施に向けた打合せ)
備 考		

2 添付書類 事業の実施を証する写真

様式第 1 2 号（第 9 条関係）

防災資機材購入実績報告書

組織名 〇〇自主防災会

1 購入した防災資機材の内容

名 称	規 格	数 量	見 積 書		対象外 経 費	備 考
			単 価	金 額		
ヘルメット		20	3,000	60,000 円	※ 記 入 し な い で く だ さ い	
LEDライト		5	2,000	10,000 円		
拡声器		5	5,000	25,000 円		
投光器	300W	5	10,000	50,000 円		
長机	1800×400	10	10,000	100,000 円		
計						
うち補助対象額				※記入しないでください		

2 交付額算出表 ※記入しないでください

	積算内訳	算出額
防災資機材購入費補助金	補助対象額_____円×3／4 ※1,000 円未満の端数切捨て	円

3 添付書類 領収書の写し及び事業の実施を証する写真

様式第13号（第9条関）

避難所開設運営実績報告書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

1 加入世帯数 85 世帯

2 開設実績

開設年月日	災害種別 注1	避難者数 注2
令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	大雨	8人
令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	暴風（台風〇号接近）	12人
令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	暴風（台風〇号接近）	18人
年 月 日から 年 月 日まで		人
年 月 日から 年 月 日まで		人
年 月 日から 年 月 日まで		人

注1：大雨、洪水、土砂災害、暴風等

注2：最も多かったときの人数

3 添付書類 事業の実施を証する写真

様式第 1 4 号（第 9 条関係）

防災訓練実施報告書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

1 防災訓練の内容

実施年月日	令和〇年〇〇月〇〇日（午前 9 時 00 分 から午前 10 時 30 分まで）		
実施場所	雲仙市〇〇町 〇〇公民館		
加入世帯	4 0 世帯	参加人数	6 2 人
訓練種目（該当する項目をチェック）			
☒ 避難・誘導訓練 ☐ 初期消火訓練 ☐ 救出・救助訓練 ☐ 救命・救護訓練 ☐ 情報収集・伝達訓練 ☒ 炊き出し・給水訓練 ☐ 避難所設営・運営訓練 ☐ その他（ ）			

2 添付書類 事業の実施を証する写真

様式第15号（第9条関係）

防災士資格取得実績報告書

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会

1 資格取得実績

	内 訳	備 考
1 受講者氏名	雲仙 太郎	
2 受講講座名	長崎県防災推進員（自主防災リーダー） 養成講座	
3 受講年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	
4 必要経費	防災資格取得試験受験料 3,000 円 防災士資格認定登録料 5,000 円 教本代 _____ 円 計① 8,000 円	

	内 訳	備 考
1 受講者氏名		
2 受講講座名		
3 受講年月日	年 月 日から 年 月 日まで	
4 必要経費	防災士資格取得試験受験料 _____ 円 防災士資格認定登録料 _____ 円 教本代 _____ 円 計② _____ 円	
	合 計 ①+② 8,000 円	

2 添付書類 領収書の写し又は払込票の写し

様式第17号（第11条関係）

雲仙市自主防災組織機能強化補助金精算（概算）払請求書

令和〇年〇〇月〇〇日

雲仙市長

自治会名又は組織名 〇〇自主防災会
 代表者の住所 雲仙市〇〇町〇〇番地
 代 表 者 名 会長 〇〇 〇〇
 電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

令和〇年〇〇月〇〇日付け雲仙市指令〇雲危第〇〇号で確定（雲仙市指令〇雲危第〇〇号で交付決定）通知のあった雲仙市自主防災組織機能強化補助金について、雲仙市自主防災組織機能強化補助金交付要綱第11条第3項の規定により、下記のとおり精算（概算）払によって交付されたく請求します。

記

1 補助金種別

区 分	交付決定（確定）額
（1）自主防災組織活動活性化補助金	円
（2）防災資機材購入費補助金	円
（3）避難所開設運営費補助金	※記入しないでください
（4）防災訓練費補助金	
（5）防災士資格取得費補助金	円
合 計	円

2 今回請求額 ※記入しないでください 円

3 振 込 先

金 融 機 関 名	〇〇銀行 〇〇支店
種目・口座番号	普通 当座
フリガナ	〇〇〇ジシュボウサイカイ カイチョウ〇〇〇
口座名義人	〇〇自主防災会 会長〇〇